

新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました
ありがとうございます

- ◆病気は自分で治す（安保徹）
- ◆銀嶺の果て（筒井康隆）
- ◆おやすみ、こわい夢を見ないように（角田光代）
- ◆日本人はなぜ日本を愛せないのか（鈴木孝夫）
- ◆「アメリカ抜き」で世界を考える（堀武昭）
- ◆辻（古井由吉）
- ◆短編小説より愛をこめて（阿刀田高）
- ◆わがタイプライターの物語（ポール・オースター）
- ◆時は静かに戦慄く（木宮条太郎）
- ◆ラブリンク（内藤みか）
- ◆世界の果てのビートルズ（ミカエル・ニエミ）
- ◆セックス レスキュー（大橋希）
- ◆私の嫌いな10の人びと（中島義道）
- ◆谷内六郎 昭和の想いで（谷内六郎 達子ほか）
- ◆琵琶湖里山ふるさと散歩（今森光彦、洋輔）
- ◆外交を喧嘩にした男（読売新聞政治部）
- ◆魂の重さの量り方（レン・フィッシャー）
- ◆阿川弘之全集 6巻（阿川弘之）
- ◆超バカの壁（養老孟司）
- ◆電波利権（池田信夫）
- ◆宅急便130年戦争（鶯巣力）
- ◆大江戸曲者列伝 太平の巻（野口武彦）
- ◆吾妹子哀し（青山光二）

- ◆帝都東京・隠された地下網の秘密（秋庭俊）
- ◆操縦不能（内田幹樹）
- ◆撃田村事件「iの遠近法的倒錯」（小川勝己）
- ◆石の扉（加治将一）
- ◆司馬遼太郎が考えたこと 15（司馬遼太郎）
- ◆鼓動（新潮社編）
- ◆決断（新潮社編）
- ◆不撓不屈（上・下）（高杉良）
- ◆絹扇（津村節子）
- ◆沖縄学『ウチナンチュ丸裸』（仲村清司）
- ◆東京湾アクアライン十五・一キロの罠（西村京太郎）
- ◆あなた（上・下）（乃南アサ）
- ◆知っているようで知らない消費税（野口悠紀雄）
- ◆狼の領分（花村萬月）
- ◆ダーク・タワー III 荒地（上・下）
(スティーブン・キング)
- ◆シャドウ・ゲーム（ジョン・クリード）
- ◆ミキストリ（上）（巻来功士）
- ◆蒼天の拳 14（原哲夫）
- ◆財前丈太郎 12（北芝健）
- ◆殺し屋麵吉 4（富沢順）
- ◆火災調査官ナナセ（橋本以蔵）
- ◆アキハバラ@DEEP（石田衣良）

田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「司馬遼太郎と城を歩く」

岐阜城・大阪城、そして高知城。著者の作品の舞台となった名城を豊富な写真で紹介しています。大河ドラマがもっと楽しくなる1冊です。

（司馬遼太郎著 光文社）



なお、大河ドラマの原作「功名が辻」（司馬遼太郎全集）とドラマストーリー「功名が辻」もご覧ください。

「こりすのおかあさん」

森の動物たちが、学校ごっこをはじめました。すると、子リスがあわてて帰ってしまいます。浜田広介の忘れられない名作が、あたたかな絵本としてよみがえりました。

（いもとようこ絵 金の星社）

新着図書紹介

- ◆一場の夢（西木正明）
- ◆おいしいキルト（岡野栄子）
- ◆踊るナマズ（高瀬ちひろ）
- ◆平泉への道（工藤雅樹）
- ◆投資信託（中村芳子）
- ◆子どものスポーツ傷害（小山郁）
- ◆エンドゲーム（恩田陸）
- ◆女郎蜘蛛（栗本薰）
- ◆ズッコケ中年三人組（那須正幹）
- ◆パリよこんにちは（林真理子）

開館時間 午前9時～午後5時

3月の休館日 6日（月）13日（月）20日（月）27日（月）